

# 新型コロナウイルス感染拡大防止 舞鶴高校 10 の取組 [春季版]

令和4年4月1日

大分県立大分舞鶴高等学校

## 1 『学校の新しい生活様式 (Ver. 8)』 (2022. 4. 1 文部科学省) を意識した通常登校

- ・地域の感染レベル (1~3) を確認しながら学校教育活動を進めていきます。
- ・通常登校時刻は、8:15 です。また、自習等で教室を使用する場合は、19:00 までに校舎外に出てください。(平日の部活動生の完全下校時刻 19:30 ※強化部は 20:30)
- ・同窓会館は、平日は 20:00 まで利用できます。
- ・部活動は大分県教育委員会からの「新型コロナウイルス感染症に伴う部活動について」に基づいて行います。

## 2 健康観察及びマスクの着用の徹底

- ・体温や体調を毎朝、健康管理チェックリスト (合格へのあゆみに貼付) に記録してください。
- ・生徒本人及び同居家族に発熱等の風邪の症状がある場合は登校せず、医療機関または、保健所に相談してください。
- ・校舎内ではマスク着用 (不織布マスク推奨) なお、熱中症リスクが高い場合、マスクを外すよう指導します。ただし、咳エチケット、人との十分な距離、会話をしない、ということが前提条件です。

## 3 消毒液、石けんによる手洗いの指導

- ・トイレ、手洗い場に、混雑しないよう動線を示し、正しい手洗い方法を掲示しています。
- ・消毒液は、各教室に配置し、石けんは、トイレと手洗い場に配置しています。

## 4 防寒対策と換気の徹底

- ・換気で教室の気温が下がる場合は、ひざ掛けの使用を認めています。
- ・教室は南側と北側上部の窓を対角に 20 cm 程度常時開け、休み時間は窓と扉を開け換気を行います。

## 5 大声や近距離での長時間の会話を避ける授業の実施

- ・教室での授業は、可能な限り感染対策を行った上で、「接触」「密集」「近距離での活動」「向かい合っただけの発声」について可能なものは避け、一定の距離を保ち、同じ方向を向くようにするなどして実施しています。

## 6 生徒の密集および接触を避ける授業の実施

- ・体育の授業では「近距離で組み合ったり接触したりする運動」は実施について慎重に検討します。
- ・体育時の更衣については、密集にならないよう場所を指定します。

## 7 安心できる環境での昼食

- ・マスクを外す昼食時は、飛沫防止ガードを使用し、全員が同じ方向を向き、黙食することで安心な環境をつくれます。

## 8 校舎等の消毒の徹底

- ・手すり、ドアノブ、スイッチなどの多くの生徒が共用する部分の消毒を毎日行います。

## 9 生徒の学習面・生活面の支援

- ・コロナ禍が長期化する中で通常授業を行うにあたり、心身とも負担がかかることを考慮し、生徒の状況把握に努め教職員及び S C 等の専門スタッフで適切な支援を行います。なお、面接の際は、一定の間隔を確保して感染防止に心がけます。
- ・今後、本県における感染状況の評価が高まったときの対応として、Microsoft Teams 等を活用した課題の指示、動画配信による学習支援、教材配布、ZOOM での朝礼など、家庭学習の支援ができる体制を継続して整えていきます。

## 10 学校医等との連携

- ・専門的見地から指導・助言を受け、適切な対応を行います。

◇新型コロナウイルス感染の疑いによる自宅待機、または持病があり保護者や主治医の判断で登校できない場合は欠席扱いとしません。状況に応じて、学習の補充等を行います。

新型コロナウイルスへの対応に関するお問合せは、副校長・教頭まで